

秋冬シーズンのストリートで活躍する 注目のニューモデルをピックアップ!

季節が移りコーディネートが変わると、足元のスニーカーも新しくくなる。多くのスニーカーファンにとって、足元はコーディネートを選ぶ時の起点であり、自身が納得する「選ぶ理由」があれば、一瞬で売り切れ、プレミアム価格に煽られる「レアモノ」でなくても、お気に入りの相棒になり得る。スニーカーの価値を決めるのは友人でもSNSでもなく、自分自身だ。今回の新製品情報は「HOT KICKS TOPICS」と題し、数ある新作の中からバックストーリーに溢れ、2017 AUTUMN & WINTERシーズンに「選ぶ理由」を持つ注目モデルをピックアップして紹介する。

PHOTO : KAZUSHIGE TAKASHIMA

名作モデルの思想を受け継いだ

2017 AUTUMN & WINTERモデルのダークホース

NIKE AIR ZOOM GRADE

「イージーオン」「イージーオフ」をテーマにデザインされた AIR ZOOM GRADE。スリッポンタイプのアッパー構造とズームエアの組み合わせ、快適な履きを予感させてくれる1足だ。スニーカーシーンにおいてはトピック性に欠けるように感じるかもしれないが、そのバックストーリーを知れば、このプロダクトが今シーズンのダークホース的存在である事実に納得するだろう。そのバックストーリーの「キモ」は、開発段階で使われていたプロダクトネームにある。実はこのモデル、プロトタイプの段階では「NIKE AIR ZOOM HUMARA」と呼ばれていたのだ。「フマラ」というネーミングにときめくファンは少なくないだろう。1998年にACGカテゴリからデビューした初代フマラは、当時のトレイルランニング系スニーカー人気の追い風を受け、多くのファンを獲得した名作だ。実際の発売モデルに「フマラ」のネーミングが使われていないため、ニュース性に乏しい感否めない。ただ、そのバックストーリーを頭に入れた上でAIR ZOOM GRADEを見ると、ループとシューレースを機能的に連動させ、アッパーを包み込む構造に「フマラ」の面影を見ることができる。そうしたウンチクを知らずとも快適に使える快適スニーカーなのが、ACGやアウトドア系のコーディネートにAIR ZOOM GRADEを合わせる人は、「スニーカーをわかってる人」なのだ。

NIKE SPORTSWEAR | NIKE AIR ZOOM GRADE |
各¥13,000(税別) | いずれもNIKEカスタマーサービス

NIKE AIR ZOOM GRADE

